

普及項目	漁場環境
漁業種類等	養殖業
対象魚類	魚類
対象海域	八代海

## 赤潮対策勉強会の開催

天草広域本部水産課・向井 宏比古

### 【背景・目的・目標（指標）】

赤潮対策に係る現状や課題を共有し、赤潮被害軽減に向けた連携を強化することを目的に、魚類養殖業者・漁業協同組合・研究機関・行政等の産学官の関係者が一堂に会する勉強会を開催した。

特に、過去の赤潮被害が甚大であった地域の魚類養殖業者を対象として、定期的に勉強会を開催することにより、現場のニーズを踏まえた対策の検討と関係機関との連携強化を図るため、計6回の勉強会を実施することを目標とした。

### 【普及の内容・特徴】

令和6年（2024年）5月から令和7年（2025年）2月にかけて、計6回赤潮対策勉強会を開催した。

なお、いずれの勉強会においても魚類養殖業者6名～12名を含む計20～30名が出席した。

表1 令和6年度（2024年度）における赤潮対策勉強会開催状況

	日時	開催場所	勉強会の概要
第1回	5月1日	天草市水産研究センター	・赤潮対策チームの取組みについて ・赤潮被害対策について 等
第2回	6月3日	天草市水産研究センター	・漁業者による自主検鏡体制について ・自動観測ブイによる赤潮モニタリングについて 等
第3回	9月27日	天草市御所浦町恐竜の島博物館3階会議室	・赤潮及び高水温ストレスに晒された魚の鰓の状態について ・各種赤潮情報について 等
第4回	11月20日	天草市水産研究センター	・今年度の有害プランクトンの発生状況について ・漁業被害状況の共有化に向けて
第5回	2月20日	天草市水産研究センター	・赤潮被害軽減に向けて取り組むべきことについて 等
第6回	3月27日	天草市水産研究センター	・令和7年度の赤潮被害軽減に向けた取組みについて

### 【成果・活用】

勉強会を通じて、関係者間で赤潮対策に関する現状や取組みについて共通認識を図ることができ、緊急時の連絡体制や協力体制の強化に繋がった。

また、赤潮に関する総合的な知識（赤潮の発生メカニズム、赤潮によるへい死

のメカニズム、赤潮被害防止策、支援事業、その他)を習得する機会に繋がり、魚類養殖業者の赤潮に対する理解促進にも寄与した。

【達成度自己評価】

4 目標(指標)はほぼ達成できた(76~100%)



図1 第1回赤潮対策勉強会

水産研究センターによる養殖魚の飼育密度と被害状況の関係についての説明状況



図2 第2回赤潮対策勉強会

天草市とドローン測量業者による空撮による赤潮分布調査についての説明状況



図3 第3回赤潮対策勉強会

水産研究センターによる赤潮による魚の鰓の損傷についての説明状況



図4 第6回赤潮対策勉強会

県水産振興課による次年度の赤潮被害軽減に向けた総合的な取組みの説明と意見交換状況